

令和6年度 第2回弟子屈警察署協議会議事概要

- 1 開催日時
令和6年10月31日（木）午後1時30分から午後2時40分までの間
- 2 開催場所
弟子屈警察署2階会議室
- 3 出席者
 - (1) 協議会委員 5人（定員5人）

会長	横田 憲治
副会長	石橋 悌司
委員	平田 文子、平野 恵利子、坪井 智裕
 - (2) 警察署員 5人

署長	五十嵐 敏行
副署長	濱下 幸己
刑事・生活安全課長	水口 和洋
地域・交通課長	渡部 真大
警務主任	
- 4 弟子屈警察署長挨拶
- 5 業務推進状況の説明
- 6 スリップが要因となる交通事故実態
- 7 質疑応答

【委員】 国道391号線方向から川湯温泉街方向に進行すると、町道川湯本通敷島線と町道川湯朝霧橋線が交わる交差点がありますが、どちらに進行する場合でも、ウインカーが必要ですか。

【警察署】 国道391号線方向から進行し、主道路である町道川湯本通敷島線から従道路である町道川湯朝霧橋線に入る場合はウインカーが必要です。
町道川湯本通敷島線については主道路であるため、そのまま進行する場合はウインカー不要です。

8 要望・意見

【委員】 地域を良く知っているドライバーは、鹿が多く出没する場所を知っていますが、レンタカーでの旅行者などは、急に飛び出す鹿に対応出来ず衝突事故となります。
鹿との交通事故防止のために、鹿の出没場所における道路標示や警戒標識等の設置、啓発活動を実施してはいかがでしょうか。

【警察署】 各種警察活動を通じて鹿との交通事故防止に関する啓発活動を行っておりますが、鹿との交通事故の発生状況は高止まりの状態です。
引き続き啓発活動を推進するほか、関係機関と連携し、鹿との交通事故防止対策を推進していきたいと考えております。

9 逮捕術訓練見学